

きらめき 上條小



校長室だより No. 5
泉大津市立上條小学校
校長 西鍵 利一 2013.7.19



いよいよ子どもたちにとって待ちに待った夏休みです。しかし今年例年のない早い梅雨明けと、そして猛暑襲来!“暑いですねえ~暑いですねえ~!”っていくら言っても暑いものは暑いんですが、それでも言わずにおれないこの暑さ!連日、熱中症の事故のニュースが報道されています。それを見聞きする度に本当に心配になります。少し遅かった感がありましたが、最後の週にスポーツドリンクを許可して少しでもリスク軽減の措置をしました。しかし、まだまだ暑さはこれからが本番です。子ども達にとって楽しい夏休みですが、安全



第1、健康第1ですので、くれぐれもご家庭でよろしくをお願いします。また、子ども達向けに毎年出している“夏休みの過ごし方”に今年度は、保護者の方への“夏休みのお願い”を出しました。どうか夏休みが、子ども達にとって、有意義で想い出深いものにしてあげていただければと思います。よろしくをお願いします。



(※写真は、1年生の水泳指導風景です)



(↑まといれの受付風景)

毎年恒例の小津ネット主催の“サマーフェスタ”が7月7日(日)のまさに七夕の日に開催されました。小津ネットですから、小津中、上條幼、条東幼、条東小、上條小に加えて、ネットの役員さん方、小津中の生徒も応援してく

れてのビッグイベントです。スタッフだけでも50名余り、そこへ参加者が200名を超えていたのでは?と思われるほどの大盛況!は、よかったです、暑いのは何のって!今年の暑さはスーパーヘビー級!しかし熱中症を心配しながらも、どこのコーナーも大盛況で、上條小が担当した【まといれ】も賞品が最後になくなりかけるほどでした。



(↑まとにうまく入るかな?)

今、地域コミュニティの大切さが言われていますが、こういう光景を見ると、ネットの果たすべき役割の大きさを感じます。今年参加できなかった子、是非来年は参加を!!



(↑体育館ではスライム作り)





今年も、栄養教諭の武田先生と調理員の方々の七夕バージョンのデコレーションが登場しました（右下写真）。そしてこれも恒例のリクエスト給食？が、願い事として短冊に書かれていました。去年は分からなかったんですが、この短冊は給食室の外に置いて自由に書いてもらったそうです。すると去年は・・・これは飾れないなあっていうのもそこそこあったそうなんですけど、今年はそのボツがうんと少なかったとのこと。来年はボツ0！！を目指しましょう！さてそのリクエストを覗いてみると・・・やっぱり！キャビア、

フォアグラ、トリュフ（え～、私は好きじゃない！）伊勢エビ、アヒルのバター焼き、ステーキ（うんうん、これは私も大好き！）うみブドウ（何それ？）、かき氷（なんでやねん！）こんなメニューが叶ったらいいのにね。でも、上條の給食はどんな豪華メニューにも負けないぐらいの美味しさだから・・・、1学期もご馳走様でした。



そのおいしい給食の効果がこれ、完食賞です。5月スタートで全52回中、パーフェクトだったのが、6-2、6-3、51回が3-1、50回が2-3と、もう50回達成完食賞が出て、終業式で表彰しました。おめでとう！




今年度初の受賞おめでとうの発表です。（4年生が出品してくれました）

- ☆特選（最高賞） 小猿 真愛、
- ☆入賞 天戸架哉、小倉卓実、片芝千春、濱野流斗、福田奈々世、大櫛暁歩、船津康汰、井上麟玖、田中 葵、耕田彩花、



4年3組担任の脇田浩司先生が、一身上の都合により、退職されることになりました。残念ですが今後のご活躍をお祈りします。

29	木	始業式、作品搬入、校内作品展(1:00~4:30)、	(1 1時下校)
30	金	校内作品展(1:00~4:30)、40分×4時間授業、	(1 2時下校)
2	月	作品搬出、給食開始、	
6	金	音楽鑑賞ワークショップ（3限）、	
7	土	(~8日) 市内理科家庭科展（泉大津市教育支援センター）	
11	水	委員会、	
12	木	後期児童会役員選挙立候補受付開始、	
21	土	6年運動会準備、	(1~5年、4時間授業、給食あり、13:30下校)
22	日	運動会	
23	月	秋分の日（雨天予備日①）	
24	火	代休（雨天予備日②）	
25	水	代休（雨天予備日③）	
27	金	後期児童会役員選挙（1限）、	



ねこものがたり① PART2



いよいよ PART 2 の始まりです。今度は最後がハッピーエンドで終われますように…そんな願いも込めてのスタートです。ですから、PART 1 のように、ハラハラドキドキといったパターンにはならないですし（なってほしくないですし）、本当に何気ない、さりげない日常の様子を、ほのぼのとお伝えできれば…そう思ってスタートします。ほんの少しでもやさしい気持ちになってもらえたら…もちろんこの PART 2 もすべて事実です。それは…

キキの死からもう1年半が経とうとしています。後に残った5匹の猫家族は、毎日を楽しく生き生きと暮らしています。もちろんもうこの子たちの心の中には、キキの姿はないでしょう。仏壇の前に置かれた遺骨にも遺影にも気付く様子はないのですから。

それではその後の様子を思いつくままに書いてみようと思います。

まずは一番古株のビビ父さんです。確か年齢は…8才ぐらいかな？人間にたとえるともう40代後半って感じかな。生まれて3～4ヶ月の頃に我が家にもらわれて来たのですが、ビビが我が家の第1号なんです。しかし外で飼われていたからか、最初は思わず“みすぼらしい～！”と感じでした。目ヤニがい～っばいで、やせっぼちで、グスグス…って。すぐに病院で診てもらって薬を処方してもらい、お風呂に入れてあげて…するとみるみるシャキッとしてきたのでした。そう、ビビは最初からお風呂が大好き！というか、水を嫌がらないネコでした。だいたいネコは普通、水をあまり好まないのに、ビビは違っていました。小さい頃から、私がお風呂に入ろうとすると、どこにいても、飛んでお風呂場にやって来ます。そして、お湯のしぶきが飛び交っていても平気で一緒にいるのです。ですから“ついでに洗ってあげよう！”ってなって、シャンプーして！ゴシゴシ！アワアワ！…。さすがに今はもうそんなにお風呂好きってことはないのですが、それでも私がお風呂に入ろうとすると、お風呂場へ…そして、バスタブのフタの上でごろんって横になってくつろぐのです。なんでか？っていうと、やがて、風呂場は湯気でいっぱいになって、まさにビビにしたらサウナ状態。そのサウナを心地良さそうにフタの上で目をうんと細めて、でれ～って融けて流れているのです。そしてこの頃のもう一つの特徴は、ヤンチャの極み！でした。とにかく抱っこして膝の上に乗せると…持っている手にガブッ！カジッ！爪でバリバリって、噛んでひっかいて！。もうこの頃の家族の手は血だらけ傷だらけ。今から思うと、きっとストレスでしょうね…。最初に書いたように、わりと自然の多いところで、外で飼われていたのが、急に我が家にもらわれてきて、初めて部屋で飼われることになったのですから…。それぐらいのストレスがあってもおかしくないかな。そのストレス?!が原因で、この『ねこものがたり』が始まることになるのですから、人生おもしろい!! かも?。(^) ；

